

事例 NO.25		
事業の種類	河川等	
環境配慮の概要	河川生態系の保全（浮島の設置）	
事業名	ダム周辺環境整備事業	
事業主体	国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所	
実施場所	広島県福山市水呑町地先	
実施期間	平成12年3月～平成13年3月	
事業概要	全体事業費	約20百万円
	施工区間等	-
	事業の目的・経緯等	魚類等の生息環境の保全のため、環境及び生態系に配慮した護岸構造とするとともに、浮島を設置している。
環境配慮の内容	工法等	<p>(1) 中心に長さ5m、幅2.5m、高さ1mの大きさのコンクリート製の函体2基を浮島として設置した。表面には植栽を施し、緑の浮島とした。</p> <p>(2) 浮島の周囲に1.95m×2mのフローティングマットを32枚配置した。フローティングマットには1基あたり50株の植栽ポットを整備している。</p> <p>(3) 植栽にはマコモ、キショウブ、オランダガラシ（クレソン）、シュロガヤツリを使用し、各8基ずつ設置した。</p>
	<p>【浮島構造図】</p>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浮島施工後の生物調査では、浮島において、タナゴ類が確認されており、小型魚の生息場所、避難場所として有効に利用されていると思われる。 	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・浮島は、流速の速いところには適さない。 ・本件浮島は、河口域であり最大流速2.0m/s、最大風速30m/sまでに耐えうる安全性を有しており、施工完了後、流出等の被害は発生していない。 	

(図面, 写真, 説明)



【浮島設置状況】



【浮島設置場所】